

2022年4月1日

各 位

ENEOSオーシャン株式会社

2022年度4月入社式 廣瀬社長訓辞について

当社（本社：横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号、社長：廣瀬隆史）は、2022年度新入社員入社式を執り行いました。入社式における、当社社長 廣瀬 隆史の新入社員に向けた「訓辞（要旨）」を下記の通り、お知らせいたします。

記

新入社員の皆さん、改めまして入社おめでとうございます。
今年も海上2名、陸上3名合計5名の皆さんに、私どもの仲間に加わっていただきました。新たな会社の一員としてこれから活躍されることを期待すると同時に、大変嬉しく思います。

入社にあたり是非覚えていただきたい言葉があります。それは社会人、会社人、そして個人として皆さんが歩んでいかれる中で、とても大切な言葉です。それが「自立・自律」という言葉です。「ジリツ」という言葉には二つあります。一つは「自分でしっかり歩んでほしい」という「自立」です。そしてもう一つは、「自らを律する」という「自律」です。つまり自分をコントロールしていくということです。どれだけ自分をしっかり見つめなおし、必要があれば修正をかけることができるかということが、二つの「自立」「自律」を強めていく鍵となるかと思います。これを強くしていくことが、個人個人の人間としての力になります。最後の勝負は、色々な意味で人間力がついた人が、これから厳しい経験をしていく中でも勝ち残っていくのではないかと思います。

その中でいくつか私が大事にしていることがあります。どうすれば人間力がつくのか、ヒントになるような話をしたいと思います。それは3つあります。1つは、「誠実」であることです。いつも私自身大事だと思っていることですが、「自分と他人に嘘はつかない」ということです。そして「ごまかさない」という意味でもあります。間違いというのは誰でも起こすことです。しかしそのときにごまかして間違った場合と、一生懸命やって力及ばず間違ってしまった場合とでは大きな違いがあります。我々の会社では、「誠実」を第一に考えていきたいと思っています。皆さんがそれぞれ誠実に仕事をしていけば、必ず自分にそれが戻ってきます。これは信じてください。「誠実」という言葉を大事にしてほしいと思います。

2つめは「チャレンジすること」です。私自身振り返るに約40年の間に20回以上仕事の内容



が変わっています。引越しも同じくらいしました。とにかく新しいことの連続で、それは会社員の宿命です。「また0から勉強しなくてはいけないのか」「面倒だ」と思ってしまったらそこで終わりです。そうではなく、「これはきっと将来自分の身になって、血となり肉となる」とポジティブに考えていただくと、「チャレンジしてみよう」という気持ちになると思います。知見や経験は、挑戦の結果として皆さんに蓄えられます。なかなか目に見えるものではないのですが、自分が全く知らない仕事をするたびに積み上がるものも多くなり、仕事が終わる頃にはそれが集積されて、挑戦の達成感を得られると思います。それが皆さんの人間力を高めることにつながっていきます。

3つめは、プロ意識を持つということです。学生と決定的に違うのは、仕事をして対価として給料を会社からもらう、そして自分を養い家族を養うということです。野球選手やサッカー選手のように、派手さはありませんが、会社員は40年以上ずっとプロであり続けなければなりません。途方もない長い試合になります。労を厭わずに、プロとして対価を得るために皆さんの人生をつくっていただきたいと思います。

これらのことが、最初にお話した「自分で歩いていく」「自分をコントロールする力をつける」そして最終的には人間力をつけることにつながると思いますので、これからの社会人人生に役立てていただきたいと思います。

最後になりますが、「健康」と「安全第一」という言葉です。誰もケガをさせない。自分がしなだけでなく、誰もケガをさせてはいけない。これは危険物を海上輸送する者としては、避けては通れない第一命題です。これを是非胸に刻んでいただいて、頑張ってくださいと思います。

以上